

(様式1)

令和5年度 学校運営協議会自己評価表

浜松市立北部中学校運営協議会長

＜本年度の目標＞

運営協議会時の授業参観や行事等における子供達の姿から、今の北部中の子供たちの持っている力を把握するとともに、北部中がキャリア教育を通して付けたい力の理解を深め、今後の、北部中の生徒の目指す姿を共有する。

＜評価項目1＞ 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

校長先生の丁寧でわかりやすい説明のおかげで、学校運営の基本方針として「支える力」「認める力」「選ぶ力」「生かす力」の4つがある。この4つが卒業までに身につけば卒業時には自分自身を「かげがえのない存在」と思えるような生徒の育成ができることを理解し、これからの社会の中を生きていく子供たちにとって大切なものについて熟議することができた。

＜評価項目2＞ 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

1年目ということもあり、支援活動はこれからではあるが、本校は、外部の大人とのふれあいや経験を積む機会を積極的に行っており、キャリア教育の視点をもって学校支援活動を行っていくことの大切さを理解した。来年度以降、学校運営協議会としてどこまでどのように行っていくのがよいのかを模索していきたい。

＜評価項目3＞ 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

必要な情報発信はできていると認識している。今後も引き続き、委員としての情報発信にも努めていきたい。

＜評価項目4＞ 今年度の取組の評価を踏まえた来年度の目標（取組の重点）

先生方や他の委員の方と意見を交換する中で北部中の子供たちがよりよい学校生活が送れるように、少しでも役に立つことができればと参加する意義を見つけたことができた。これからも生徒に寄り添う教育が進んでいくために、自分自身の視野を広げながらよりよい熟議を行っていきけるよう努めていきたい。